

# 行云流水

No.132 令和3年12月7日発行

## 地域への貢献活動

校長 寒河江 正人

本日、東根市民体育館の小野寺輝彦館長さんが、来校しました。

**「神町中学校テニス部の生徒・保護者の皆様から「大森パークテニスコート閉場作業」にご協力いただきました。ありがとうございました。」**とお礼状をもってこられたのです。

12月4日（土）は、小雨降る寒空のなかを、**テニスコートのネットや支柱・いすの撤去・落ち葉集め**などを積極的に、丁寧に作業した姿にたいそう感心しておられました。（裏面に**「館長さんからのお礼状」**を掲載しましたので、ご覧ください。）

日頃、本校のみならず、他校の生徒や広く市民に開放され、**テニス愛好者の集う場所**となっている**「大森パークテニスコート」**。

**「管理している市民体育館の職員がすべき作業だ。」**と言ってしまえば、それっきりのこと。**「利用している他の団体も作業すべきだ。」**と主張してしまえば、それっきりのこと。

本校のテニス部員は、そんなことは言わない。

**「使いっぱなし」**ではなく、**「日頃利用させていただいているコートへの恩返し」**として、**「今シーズンの締めくくりの活動」**として**「本校テニス部の良き伝統」**なのではないでしょうか。

**「誰かに強いられてする行為」**ではなく、**「自分たちの活動・練習場所」**を**「自らの意志」**で、**「自主的・主体的にきれいにする行為」**は、誇り高く、素晴らしい。

**「Think global, Act local, Be a glocalian.」**

**広い視野・考えで物事をとらえ、地元地域のために具体的な行動を起こそう！！**

**「生徒諸君の行動や働き」**を見て評価している人は、ちゃんと見ているのだ。もしかしたら、**テニスの神様**も、本校テニス部員の働きをちゃんとみているのかも。

当日ご指導ご支援をいただきましたテニス部の保護者の皆様、ありがとうございました。この場をお借りして、心より深く感謝申し上げます。